

平成26年度

当初予算の概要

一般会計

国民健康保険特別会計

介護保険特別会計

後期高齢者医療特別会計

簡易水道事業特別会計

農業集落排水事業特別会計



じゅえる
中川町 ゆるキャラ

中川町

目 次

I	平成26年度当初予算の概要	2
II	一般会計当初予算の概要	4
III	一般会計歳入予算規模	5
IV	一般会計歳出予算規模	7
V	特別会計当初予算の概要	10
VI	参 考 資 料 等 (主な財政指標・用語解説)	11
VII	主 な 事 業 と 内 容	13

I 平成26年度当初予算の概要

〈予算編成の基本姿勢〉

我が国の財政状況は、人口高齢化等の要因によって歳出の増加が続く中、リーマンショック後の経済危機への対応、東日本大震災への対応等が重なって、近年著しく悪化が進み極めて厳しい状況にあります。

そうした中、国は中期財政計画の中で、日本経済の発展を支えるとともに、少子高齢化が進展する中にあっても人々が安心して暮らしていけるよう、持続可能な財政と社会保障を構築していくことが必要不可欠とし、国・地方を合わせた基礎的財政収支についても、債務残高対GDP比の安定的な引下げを目指すとしています。

平成26年度の地方財政については「経済財政運営と改革の基本方針」と「中期財政計画」の中で、地方の安定的な財政運営に必要な地方の一般財源の総額については、平成26年度及び平成27年度において、平成25年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとしています。一方では、歳出特別枠等のリーマンショック後の危機対応モードから平時モードへの切替えを進めていく必要があります。歳入面・歳出面における改革を進めるとしており、自主財源率の低い本町にとっては、楽観を許さない財政環境にあります。

このような状況の下、本町の平成26年度の予算編成にあたりましては、各種地方財政計画を参考に厳しい財政環境の中で「第6次中川町総合計画」を着実に実行するため、最小の経費で最大の効果をあげることを基本とし予算編成に取り組みました。

〈会計別予算規模〉

(単位:千円, %)

会 計	平成26年度		平成25年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 一般会計	4,441,000	86.4	3,906,000	84.0	535,000	13.7
2 特別会計	696,727	13.6	742,193	16.0	△ 45,466	△ 6.1
(1) 国民健康保険特別会計	252,609	4.9	245,587	5.3	7,022	2.9
(2) 介護保険特別会計	201,623	3.9	201,318	4.3	305	0.2
(3) 後期高齢者医療特別会計	30,987	0.6	28,168	0.6	2,819	10.0
(4) 簡易水道特別会計	124,237	2.4	178,693	3.8	△ 54,456	△ 30.5
(5) 農業集落排水事業特別会計	87,271	1.7	88,427	1.9	△ 1,156	△ 1.3
合 計	5,137,727	100.0	4,648,193	100.0	489,534	10.5

平成26年度の予算概要につきましては、一般会計と5特別会計の総額は、5,137,727千円で、平成25年度当初予算の総額4,648,193千円と比較しますと、10.5%の増となります。一般会計に限って申し上げますと4,441,000千円で、平成25年度予算と比較しますと、13.7%の増となります。

また、平成25年度の一般会計は、国の緊急経済対策に伴い436,346千円を3月補正予算案へ前倒した「15カ月予算」となっていたため、前倒し分と当初予算分の一般会計の合計4,342,346千円と比較すると、2.3%の増となりました。

〈会計別予算規模の推移〉

(単位:千円, %)

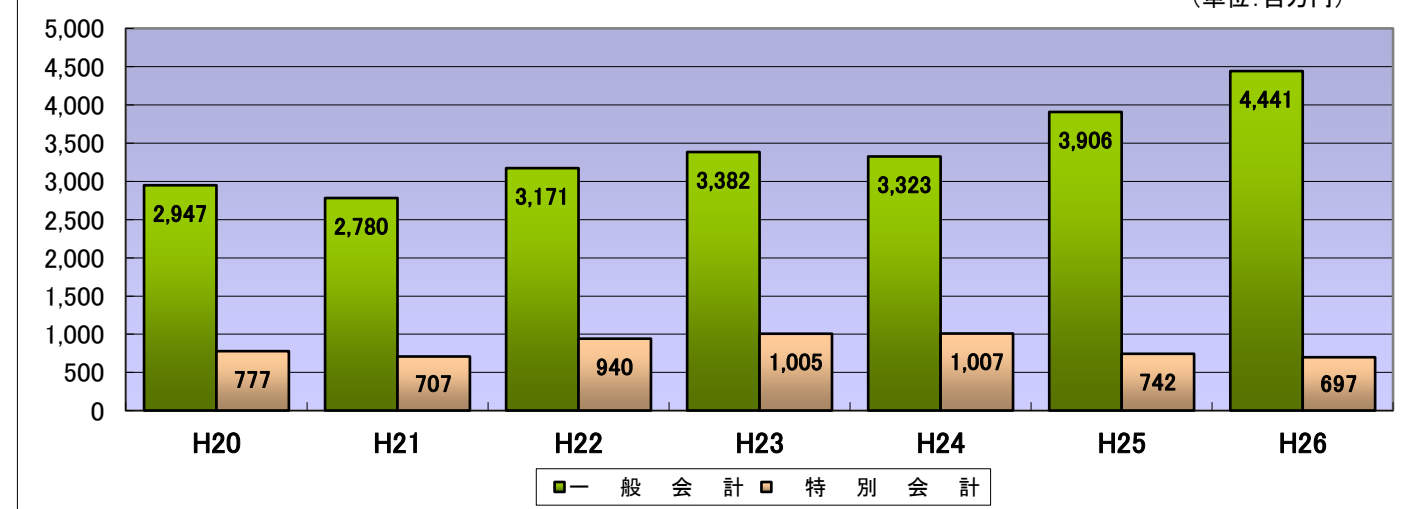
会 計	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一 般 会 計	2,947,000	79.1	1.3	2,780,000	79.7	△ 5.7	3,171,000	77.1	14.1
2 特 別 会 計	776,563	20.9	△ 25.8	706,624	20.3	△ 9.0	939,748	22.9	33.0
(1) 国民健康保険特別会計	313,943	8.4	10.4	276,922	7.9	△ 11.8	252,251	6.1	△ 8.9
(2) 介護保険特別会計	168,018	4.5	△ 0.8	172,389	4.9	2.6	169,049	4.1	△ 1.9
(3) 後期高齢者医療特別会計	21,881	0.6	皆増	23,246	0.7	6.2	24,332	0.6	4.7
(4) 老人保健特別会計	27,195	0.7	△ 87.6	245	0.0	△ 99.1	168	0.0	△ 31.4
(5) 簡易水道特別会計	91,511	2.5	△ 7.5	110,575	3.2	20.8	382,989	9.3	246.4
(6) 農業集落排水事業特別会計	154,015	4.1	△ 44.0	123,247	3.5	△ 20.0	110,959	2.7	△ 10.0
合 計	3,723,563	100.0	△ 5.9	3,486,624	100.0	△ 6.4	4,110,748	100.0	17.9

(単位:千円, %)

会 計	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一 般 会 計	3,382,000	77.1	6.7	3,323,499	71.5	△ 1.7	3,906,000	84.0	17.5
2 特 別 会 計	1,004,621	22.9	6.9	1,007,237	21.7	0.3	742,193	16.0	△ 26.3
(1) 国民健康保険特別会計	247,322	5.6	△ 2.0	236,870	5.1	△ 4.2	245,587	5.3	3.7
(2) 介護保険特別会計	172,513	3.9	2.0	193,800	4.2	12.3	201,318	4.3	3.9
(3) 後期高齢者医療特別会計	26,577	0.6	9.2	27,288	0.6	2.7	28,168	0.6	3.2
(4) 老人保健特別会計	—	—	皆減	—	—	—	—	—	—
(5) 簡易水道特別会計	433,205	9.9	13.1	354,060	7.6	△ 18.3	178,693	3.8	△ 49.5
(6) 農業集落排水事業特別会計	125,004	2.8	12.7	195,219	4.2	56.2	88,427	1.9	△ 54.7
合 計	4,386,621	100.0	6.7	4,330,736	100.0	△ 1.3	4,648,193	100.0	7.3

〈会計別予算規模の推移〉

(単位:百万円)



Ⅱ 一般会計当初予算の概要

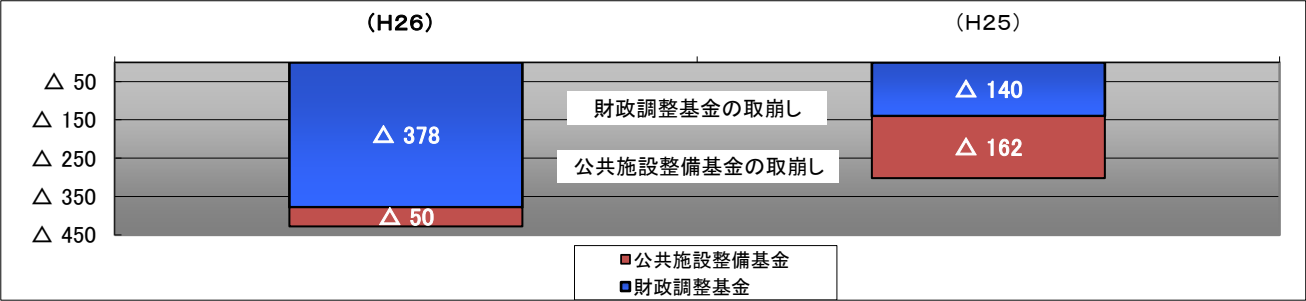
① 収支不足に対する財源対策

歳入の不足を補うため、基金繰入金として財政調整基金から378,000千円を、公共施設整備基金から50,000千円を繰り入れ、収支の均衡を図っています。

〈基金の活用〉

- 財政調整基金 378,000千円
- 公共施設整備基金 50,000千円

〈財源対策〉 (単位:百万円)



(単位:千円, %)			
財 源 対 策 の 内 容	平成26年度	平成25年度	増減比較
基 金 の 活 用	428,000	302,000	126,000
財 政 調 整 基 金	378,000	140,000	238,000
そ の 他 の 基 金	50,000	162,000	△ 112,000

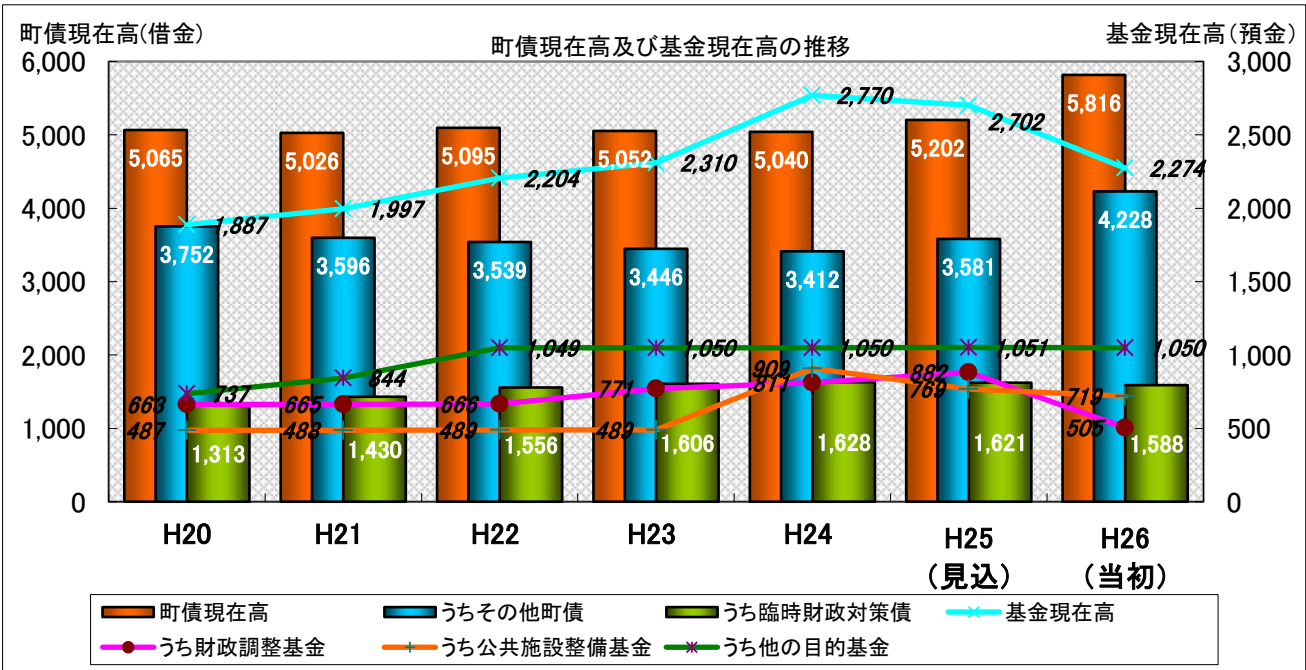
② 町債(借金)・基金の状況

一般会計における町債現在高は、実質的には地方交付税を地方債に振り替えている臨時財政対策債の残高は、ほぼ前年同額となります。一方、過去に実施した施設整備による町債の完済、投資的経費の見直し等により建設地方債は着実に減少してきましたが、平成25、26年度の積極的な事業展開により、平成26年度末現在高見込額は、5,816,140千円で、前年度末現在高と比較すると614,298千円増加する見込みです。

また、基金については公共施設整備基金を平成26年度の生涯学習センター整備と交流プラザ（天塩中川駅舎）改修のため一部取り崩すこととしました。

町債及び各基金の年度末現在高見込額は以下のとおりとなっています。

〈町債・基金〉 (単位:百万円)



Ⅲ 一般会計歳入予算規模

一般会計の歳入予算額は、4, 4 4 1, 0 0 0千円で、前年度と比べ5 3 5, 0 0 0千円の増となっています。

款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

(単位:千円, %)

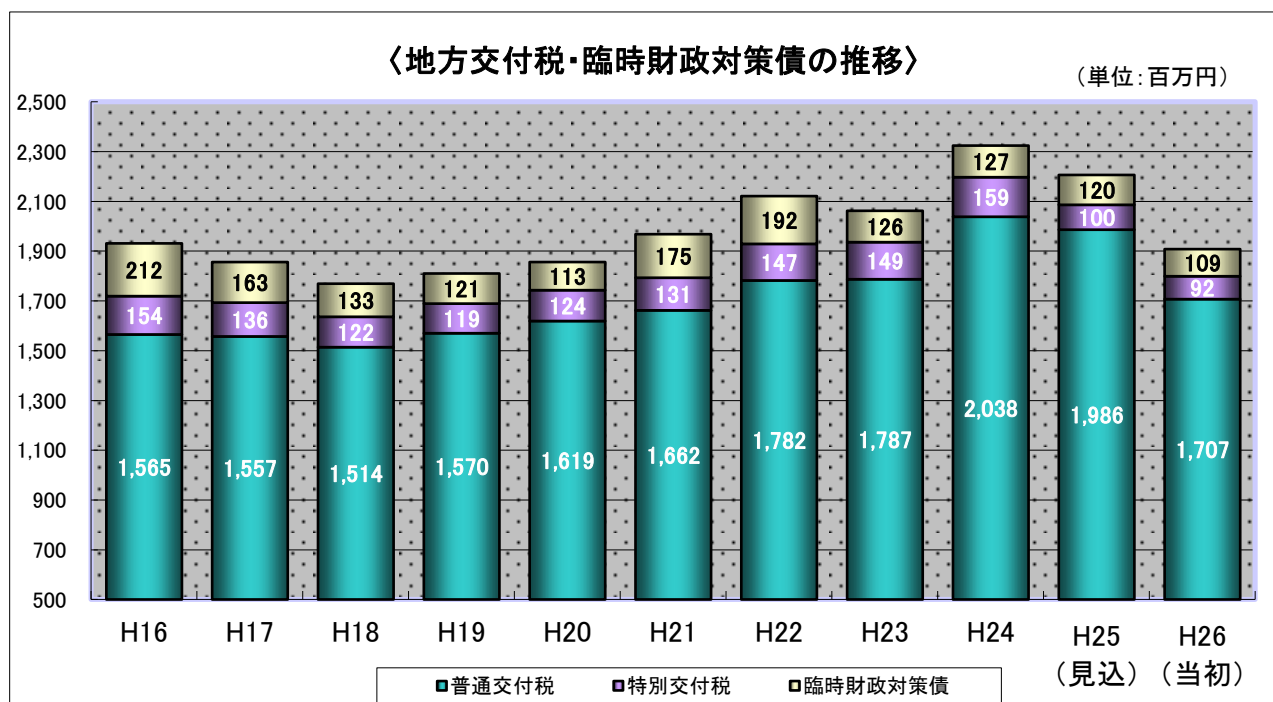
区 分		平成26年度		平成25年度		対前年度比較	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
自主財源	町 税	177,412	4.0	180,199	4.6	△ 2,787	△ 1.5
	分担金及び負担金	1,578	0.0	870	0.0	708	81.4
	使用料及び手数料	73,735	1.7	75,953	1.9	△ 2,218	△ 2.9
	財産収入	67,314	1.5	48,119	1.2	19,195	39.9
	寄 附 金	301	0.0	301	0.0	0	0.0
	繰 入 金	429,473	9.7	302,000	7.7	127,473	42.2
	繰 越 金	50,000	1.1	10,000	0.3	40,000	400.0
	諸 収 入	211,741	4.8	204,677	5.2	7,064	3.5
依存財源	地方譲与税	56,500	1.3	60,800	1.6	△ 4,300	△ 7.1
	利子割交付金	450	0.0	450	0.0	0	0.0
	配当割交付金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	地方消費税交付金	21,000	0.5	20,000	0.5	1,000	5.0
	自動車取得税交付金	7,000	0.2	12,000	0.3	△ 5,000	△ 41.7
	地方特例交付金	50	0.0	100	0.0	△ 50	△ 50.0
	地方交付税	1,799,000	40.5	1,950,000	49.9	△ 151,000	△ 7.7
	交通安全対策特別交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	国庫支出金	311,799	7.0	552,032	14.1	△ 240,233	△ 43.5
	道支出金	123,235	2.8	153,687	3.9	△ 30,452	△ 19.8
	町 債	1,110,400	25.0	334,800	8.6	775,600	231.7
合 計		4,441,000	100.0	3,906,000	100.0	535,000	13.7

- 町税は、個人町民税及び市町村たばこ税の減により、前年度と比べ2, 7 8 7千円（1.5%）減の1 7 7, 4 1 2千円を見込んでおります。
- 地方譲与税・各種交付金は、地方財政計画の増減率を参考に、前年度と比べ8, 3 5 0千円（8.9%）減の8 5, 0 1 2千円を見込んでおります。

※地方譲与税・各種交付金

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

- 地方交付税は、地方財政計画を参考に、前年度に比べ151,000千円(7.7%)減の1,799,000千円を見込んでおります。



- 使用料及び手数料は、73,735千円で前年度に比べ2,218千円(2.9%)の減となっています。これは、公営住宅使用料の減などによるものです。
- 国庫支出金は、311,799千円で前年度に比べ240,233千円(43.5%)の減となっています。これは、地域の元気臨時交付金の減などによるものです。
- 道支出金は、123,235千円で前年度に比べ30,452千円(19.8%)の減となっています。これは、森林整備加速化・林業再生事業の減などによるものです。
- 財産収入は、67,314千円で前年度に比べ19,195千円(39.9%)の増となっています。これは、自給飼料生産に伴う売払収入の増などによるものです。
- 繰入金は、429,473千円で前年度に比べ127,473千円(42.2%)の増となっています。これは、投資的事業の増加に伴う財政調整基金支消の増などによるものです。
- 諸収入は、211,741千円で前年度に比べ7,064千円(3.5%)の増となっています。これは、地域情報通信基盤設備移設補償費などの増によるものです。
- 町債は、1,110,400千円で前年度に比べ、775,600千円(231.7%)の増となっています。これは、生涯学習センター整備、グループホーム建設、消防デジタル無線整備の増などによるものです。

Ⅳ 一般会計歳出予算規模

一般会計の歳出予算額は、4,441,000千円で、前年度と比べ535,000千円の増となっています。款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

〈1 歳出目的別予算額〉

(単位:千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 議会費	30,494	0.7	30,903	0.8	△ 409	△ 1.3
2 総務費	267,866	6.0	190,267	4.9	77,599	40.8
3 民生費	487,815	11.0	324,581	8.3	163,234	50.3
4 衛生費	220,888	5.0	233,258	6.0	△ 12,370	△ 5.3
5 労働費	15,308	0.3	15,319	0.4	△ 11	△ 0.1
6 農林水産業費	518,471	11.7	622,055	15.9	△ 103,584	△ 16.7
7 商工費	162,039	3.6	173,002	4.4	△ 10,963	△ 6.3
8 土木費	612,893	13.8	585,055	15.0	27,838	4.8
9 消防費	288,791	6.5	529,442	13.6	△ 240,651	△ 45.5
10 教育費	834,366	18.8	218,710	5.6	615,656	281.5
11 災害復旧費	2	0.0	1	0.0	1	100.0
12 公債費	571,430	12.9	547,701	14.0	23,729	4.3
13 給与費	427,637	9.6	432,706	11.1	△ 5,069	△ 1.2
14 予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	4,441,000	100.0	3,906,000	100.0	535,000	13.7

- 議会費は、30,494千円で前年度に比べ409千円(1.3%)の減となっています。これは、旅費や備品購入費の減などによるものです。
- 総務費は、267,866千円で前年度に比べ77,599千円(40.8%)の増となっています。これは、交流プラザ改修、地域おこし協力隊、高齢者ハイヤー利用支援事業などによるものです。
- 民生費は、487,815千円で前年度に比べ163,234千円(50.3%)の増となっています。これは、グループホーム新築工事の増などによるものです。
- 衛生費は、220,888千円で前年度に比べ12,370千円(5.3%)の減となっています。これは、簡易水道特別会計繰出金の減などによるものです。
- 農林水産業費は、518,471千円で前年度に比べ103,584千円(16.7%)の減となっています。これは、自給飼料センター建設工事の減などによるものです。

- 商工費は、162,039千円で前年度に比べ10,963千円(6.3%)の減となっています。これは、地場産業振興センター、道の駅、ナポールパークの改修工事の減などによるものです。
- 土木費は、612,893千円で前年度に比べ27,838千円(4.8%)の増となっています。これは、道路新設改良工事の増などによるものです。
- 消防費は、288,791千円で前年度に比べ240,651千円(45.5%)の減となっています。これは、消防庁舎新築工事の減などによるものです。
- 教育費は、834,366千円で前年度に比べ615,656千円(281.5%)の増となっています。これは、生涯学習センター整備工事の増などによるものです。
- 公債費は、571,430千円で前年度に比べ23,729千円(4.3%)の増となっています。これは、町債の償還元金の増によるものです。
- 給与費は、427,637千円で前年度に比べ5,069千円(1.2%)の減となっています。これは、退職手当追加負担金の減によるものです。

〈2 歳出性質別予算額〉

(単位:千円, %)

区 分	平成26年度		平成25年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
人件費	483,553	10.9	488,038	12.5	△ 4,485	△ 0.9
物件費	661,800	14.9	606,939	15.5	54,861	9.0
維持補修費	68,896	1.6	81,862	2.1	△ 12,966	△ 15.8
扶助費	40,844	0.9	31,218	0.8	9,626	30.8
補助費等	502,959	11.3	484,015	12.4	18,944	3.9
公債費	571,430	12.9	547,701	14.0	23,729	4.3
積立金	897	0.0	1,053	0.0	△ 156	△ 14.8
投資及び出資金・貸付金	168,215	3.8	168,215	4.3	0	0.0
繰出金	235,421	5.3	233,501	6.0	1,920	0.8
普通建設事業費	1,703,983	38.4	1,260,457	32.3	443,526	35.2
(補助事業)	587,209	13.2	543,098	13.9	44,111	8.1
(単独事業)	1,116,774	25.1	717,359	18.4	399,415	55.7
災害復旧事業費	2	0.0	1	0.0	1	100.0
(補助事業)		—	0	—	0	—
(単独事業)	2	0.0	1	0.0	1	100.0
予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	4,441,000	100.0	3,906,000	100.0	535,000	13.7

- 人件費は、483,553千円で前年度に比べ4,485千円(0.9%)の減となっています。これは、退職手当追加負担金の減などによるものです。
- 物件費は、661,800千円で前年度に比べ54,861千円(9.0%)の増となっています。これは、燃料単価や電気料単価の高騰、労務単価の上昇に伴う委託経費の増などによるものです。
- 維持補修費は、68,896千円で前年度に比べ12,966千円(15.8%)の減となっています。これは、各公共施設の修繕費やスキー場圧雪車の整備費などの減によるものです。
- 扶助費は、40,844千円で前年度に比べ9,626千円(30.8%)の増となっています。これは、臨時福祉給付金などの増によるものです。
- 補助費等は、502,959千円で前年度に比べ18,944千円(3.9%)の増となっています。これは、グループホーム運営費補助や酪農畜産振興支援補助の増などによるものです。
- 繰出金は、235,421千円で前年度に比べ1,920千円(0.8%)の増となっています。これは、後期高齢者医療会計及び農業集落排水事業特別会計繰出金の増などによるものです。
- 普通建設事業費は、1,703,983千円で前年度に比べ443,526千円(35.2%)の増となっています。これは、生涯学習センター整備工事、グループホーム新築工事及び備品購入の増などによるものです。

V 特別会計当初予算の概要

〈会計別予算規模〉

(単位: 千円, %)

会 計	平成26年度		平成25年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
(1) 国民健康保険特別会計	252,609	36.3	245,587	33.1	7,022	2.9
(2) 介護保険特別会計	201,623	28.9	201,318	27.1	305	0.2
(3) 後期高齢者医療特別会計	30,987	4.4	28,168	3.8	2,819	10.0
(4) 簡易水道特別会計	124,237	17.8	178,693	24.1	△ 54,456	△ 30.5
(5) 農業集落排水事業特別会計	87,271	12.5	88,427	11.9	△ 1,156	△ 1.3
合 計	696,727	100.0	742,193	100.0	△ 45,466	△ 6.1

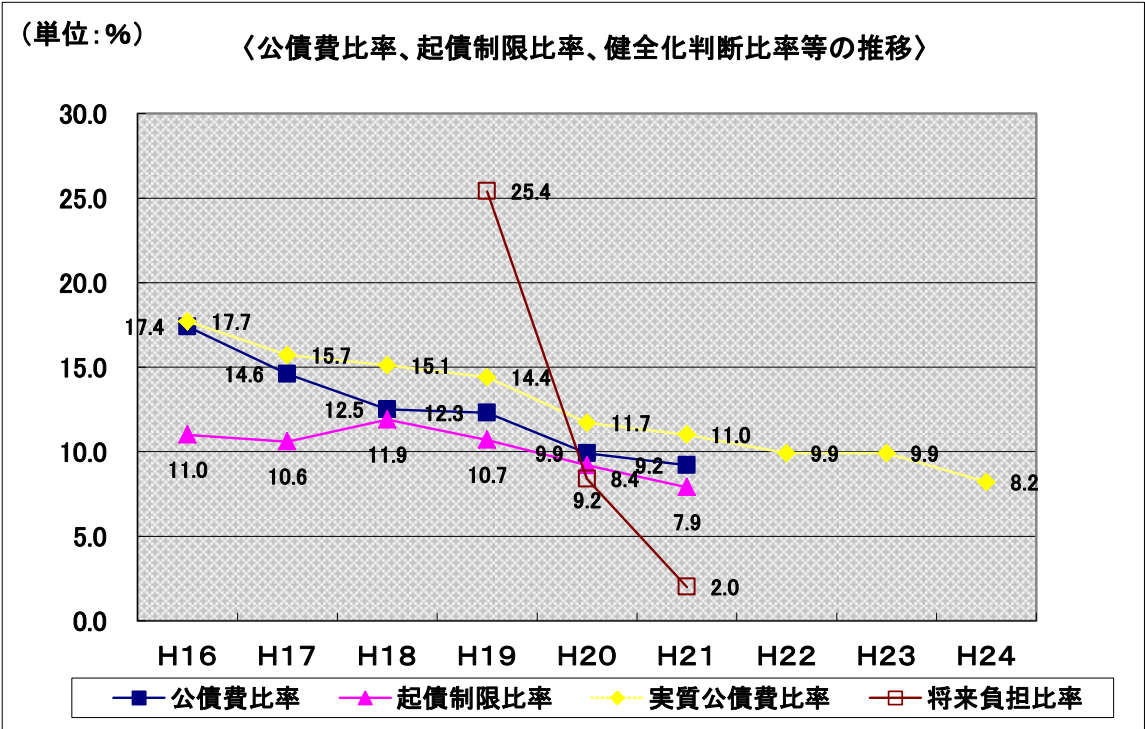
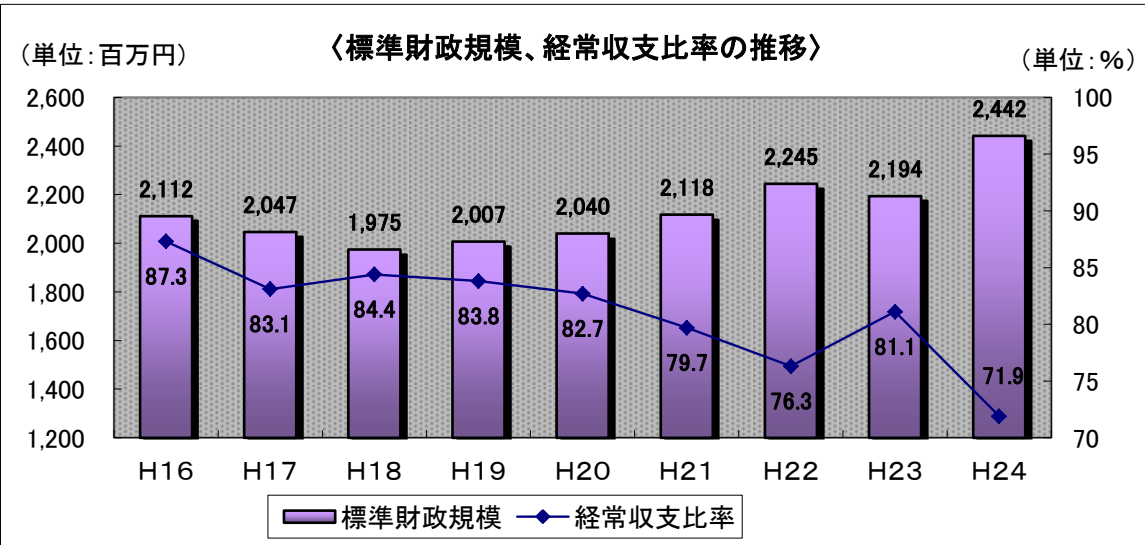
- 国民健康保険特別会計は、252,609千円で前年度に比べ、7,022千円(2.9%)の増となっています。これは、高額医療共同事業拠出金の増などによるものです。
- 介護保険特別会計は、201,623千円で前年度に比べ、305千円(0.2%)の増とほぼ前年同額となっています。
- 後期高齢者医療特別会計は、30,987千円で前年度に比べ、2,819千円(10.0%)の増となっています。これは、システム改修委託料の増などによるものです。
- 簡易水道特別会計は、124,237千円で前年度に比べ、54,456千円(30.5%)の減となっています。これは、水道管移設補償工事の減などによるものです。
- 農業集落排水事業特別会計は、87,271千円で前年度に比べ、1,156千円(1.3%)の減とほぼ前年同額となっています。

VI 参 考 資 料

〈主な財政指標の状況〉

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
経常収支比率	87.3	83.1	84.4	83.8	82.7	79.7	76.3	81.1	71.9
公債費比率	17.4	14.6	12.5	12.3	9.9	9.2			
起債制限比率	11.0	10.6	11.9	10.7	9.2	7.9			
実質公債費比率(単年度)	17.7	15.7	15.1	14.4	11.7	11.0	9.9	9.9	8.2
将来負担比率				25.4	8.4	2.0	—	—	—
標準財政規模(百万円)	2,112	2,047	1,975	2,007	2,040	2,118	2,245	2,194	2,442
財政力指数	0.145	0.146	0.149	0.146	0.143	0.133	0.123	0.116	

※ 平成24年度における実質公債費比率の3カ年平均値は9.3%です。



〈用語解説〉

語 句	解 説
一般会計	福祉、教育、道路・産業など、町政の基本的な事業に関する会計のこと。特別会計、企業会計以外の事業はすべて一般会計に含まれる。
特別会計	特定の事業を特定の歳入でもって実施するための会計の総称のこと。 国民健康保険事業や介護保険事業、簡易水道事業といった会計で構成している。本町では5会計ある。
基金	特定の目的のために資金を積み立てるための基金(積立基金)と、特定の目的のために定額の資金を運用する基金(定額運用基金)がある。 本町の場合、積立基金としては、財政調整基金、財源対策債償還基金、公共施設整備基金などがある。定額運用基金としては、地域福祉基金、中山間ふるさと水と土保全基金などがある。
町債	町が資金調達のために一会計年度を超えて返済する債務のことで、地方債を起こすことを起債という。ちなみに、国が起こすのを国債、地方が起こすのを地方債と分けているが、町が起こすので町債とも呼ぶ。
町債現在高	地方公共団体が資金調達するための町債の借入金残高
債務負担行為	歳出予算の金額、継続費の総額又は繰越明許費の金額に含まれているものを除く、予算に定められた将来にわたる地方公共団体の債務を負担する行為のこと。
地方交付税	地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政水準を維持できるよう財源を保障するため、国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)の一定割合を国から地方に交付するもので、国庫補助金などと異なり、その用途は特定されない。地方交付税のうち、総額の94%は普通交付税、6%は特別交付税として交付される。 普通交付税は、各自治体ごとに算定される基準財政需要額が基準財政収入額を超える場合、その超える額を財源不足額として交付されるものであり、一方、特別交付税は、災害等のほか、特別な財政需要など普通交付税の算定に反映されなかった具体的な事情を考慮して交付されるもの。
基準財政需要額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体が標準的な行政を合理的水準で実施したと考えたときに必要と想定される「一般財源の額」であり、各自治体が実際に支出した額あるいは支出しようとする額ではなく、各団体の人口等を基礎として、各行政費目ごとに一定の方法で算出された需要額である。
基準財政収入額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる地方税収入のうち一定割合(75%)により算出された収入額である。
臨時財政対策債	地方財源の不足に対応するため、各自治体において発行が認められる地方債で、地方交付税の一部振替といった性格を持っている。この臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度、地方交付税に算入されることとなっている。 なお、通常の地方債と異なり、一般財源として取り扱うこととなっている。
自主財源	地方自治体が自主的に収入し得る財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金等がこれに該当する。
依存財源	国(都道府県)の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいい、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税等がこれに該当する。

平成26年度中川町の主な事業と内容

(総務課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点 事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
新規	中川町交流プラザ(仮称)改修事業	55,392			30,000	25,392	◎
	天塩中川駅舎の改修工事 駅舎の保存、情報発信、交流の場などに活用						
改変	人づくり研修事業	1,500			1,500	0	◎
	未来に向け個性豊かで活力あるまちづくり推進 国内外の町民の研修活動を支援						
新規	テレビ中継局整備事業	2,449		1,100		1,349	◎
	テレビ北海道の知駒中継局を整備 テレビ局と受益エリアの12市町村の共同事業						
	町史編纂事業	4,749		2,100		2,649	
	町史編纂に向けた資料収集、原稿執筆を実施 町史編纂委員による委員会を開催						
	地域おこし協力隊活用事業	22,312				22,312	
	町外の人材を誘致活用し地域力の維持を図る 農林業、観光事業分野において5名が活動						
	中川町住宅新築・リフォーム促進助成	13,200		8,000		5,200	
	住宅の新築及びリフォームに対する助成 住宅環境の向上と定住の促進を図る						
	地域情報通信運営事業	17,859		9,700	7,150	1,009	
	光通信ネットワークの保守管理 情報基盤施設の新設、移設工事						
	移住対策事業	1,028				1,028	
	短期の移住体験施設の維持と運営 きたいっしょ推進協議会を通じた道内外PR活動						
	職員研修事業	992				992	
	研修計画に基づく職員研修の実施 自己啓発研修の実施						
	勤労者生活資金・住宅建設融資事業	15,000			15,000		
	勤労者融資制度 生活資金貸付金 5,000 住宅資金貸付金 10,000						
新規	消防デジタル無線整備事業	107,290		107,200		90	◎
	消防救急無線のデジタル化整備を実施 地域防災力の強化を図る						
	上川北部消防事務組合負担金	175,671		36,000		139,671	
	本部費(消防デジタル無線整備を除く) 7,083						
	常備費 107,426						
	非常備費 14,658						
	施設費(旧消防庁舎解体、敷地舗装他) 46,504						

平成26年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
新規	第6期中川町介護保険事業計画及び 第4期中川町障がい福祉計画策定	125				125	◎
	計画期間:平成27～29年度						
実施	グループホーム設置事業						
	「在宅」と「施設」の中間的な施設を整備し、高齢者福祉の充実を図る	148,116	15,000	124,000		9,116	◎
新規	出生祝品(君の椅子プロジェクト)						
	誕生する子どもに、祝金・絵本とともに、居場所の象徴として「世界に一つだけの椅子」を贈る	800				800	◎
実施	中川町高齢者ハイヤー利用支援事業						
	高齢者の日常生活の支援や積極的な社会参加を促すため、ハイヤー料金の一部を助成する	4,187				4,187	◎
	住民バス運行事業						
	各公共施設への交通手段の確保 住民バス運行委託	8,896				8,896	
	ごみ・し尿処理事業						
	西天北5町衛生施設組合負担金	88,391				88,391	
	ごみ処理負担金 49,499						
	し尿処理負担金 38,892						
	社会福祉協議会運営費補助						
	地域福祉の推進などの活動を支援するための運営費補助	7,835				7,835	
	介護保険関連事業						
	介護予防・生活支援事業運営委託 2,300	2,960	193		141	2,626	
	介護保険低所得者負担特別対策事業補助 660						
	高齢者福祉支援事業						
	老人クラブ連合会運営費補助 1,091	2,291	322			1,969	
	高齢者就労センター運営費補助 1,200						
	敬老事業						
	敬老会開催 635	3,437				3,437	
	敬老祝金 790						
	敬老記念品 2,012						
	障害者福祉支援事業						
	地域生活支援 1,481						
	在宅障害児施設通所費補助 65	80,456	59,940			20,516	
	障害者介護給付事業 78,461						
	障害児母子通園事業負担金等 449						

平成26年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
	子育て支援事業						
	乳幼児等医療費助成 4,800	9,141	3,581		720	4,840	
	子育て支援センター運営 4,341						
	放課後児童保育運営						
	幼児センター運営事業						
	幼児センター運営	30,435	409		10,559	19,467	
	保健支援事業						
	妊婦定期健診交通費補助 188	3,550			70	3,480	
	乳幼児股関節健診補助 61						
	特定疾患患者通院費補助 201						
	訪問看護ステーション運営補助 1,500						
	保健師等人材確保修学資金貸付金助成 600						
	看護師就業支度金貸付金助成 1,000						
	健康づくり事業						
	各種健診の実施 4,456	15,536	173	3,500	661	11,202	
	各種予防接種の実施 3,137						
	(うち、成人風しん予防接種助成 120)						
	福祉健康管理システム保守改修料 871						
	妊婦一般健康診査費助成 1,278						
	健康づくり入浴料負担 5,794						
	診療所運営事業						
	町立診療所運営費委託料 35,640	40,188			201	39,987	
	町立歯科診療所運営費委託料 2,700						
新規	町立診療所骨塩測定装置購入 1,848						

平成26年度中川町の主な事業と内容

(産業振興課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
	中川町農業振興事業						
	農村地域除雪事業 2,562	3,607				3,607	
	農業振興推進協議会運営費補助 1,045						
	農業担い手育成事業						
新規	農村交流宿泊施設整備事業 4,602	17,099	3,750	5,500		7,849	◎
	後継者育成支援推進協議会 659						
	新規就農事業助成金 7,498						
	農村体験実習受入事業 190						
	農業後継者奨学金貸付 600						
	青年給付金事業 3,750						
	畑作振興事業						
新規	農産物集出荷施設整備事業 5,000	35,023	305	2,400		32,318	◎ ◎
新規	畑作経営安定対策事業 20,800						
	南瓜生産環境対策事業 612						
	かぼちゃ残留農薬自主検査支援事業 76						
	有害鳥獣農作物被害防止対策等 6,065						
	有害鳥獣対策連絡協議会補助 800						
	元気な土づくり推進事業補助 1,050						
	環境保全型農業直接支払交付金 260						
	なかがわ農産物PR出荷箱作成補助 360						
	畜産振興事業						
新規	酪農振興対策支援事業 8,000	39,001	22,874			16,127	◎
	中山間地域等直接支払交付金事業 30,412						
	家畜衛生対策事業 1,500						
	草地土壌改良促進事業 327						
	小規模排水整備支援事業 1,050						
	草地更新支援リフレッシュ事業 2,304						
	経産牛判別精子購入費助成事業 360						
	中川町農業振興センター運営事業						
	農業振興センター運営	12,419			1,200	11,219	
	町営牧場運営事業						
	町営牧場運営	30,483			5,658	24,825	
	自給飼料センター運営事業						
	自給飼料センター運営 (敷地内舗装工事を含む)	54,133			40,141	13,992	

平成26年度中川町の主な事業と内容

(産業振興課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点 事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
	農林業振興資金融資事業						
	農林業振興資金融資貸付金	110,000			110,000		
	林業振興事業						
新規	木材流通整備事業	2,064					◎
	人工造林推進事業補助	1,920					
	未来の森づくり推進事業補助	5,720	4,615			7,999	
	森林整備担い手対策事業補助	450					
	森林整備地域活動支援交付金	1,460					
	町有林整備事業						
	森林環境保全整備事業	42,372	44,833	15,840	4,390	24,603	
	自主苗生産委託事業	1,177					
	森林整備計画実証事業	1,284					
	林道整備事業						
	林業専用道開設事業(豊里營線)	24,771	24,771	10,771	13,800	200	◎
	商工振興事業						
	商工会運営費補助	14,313					
	中小企業融資資金利子補給	1,283	29,096			29,096	
	新事業化推進事業	3,020					◎
	商工業担い手支援事業	1,200					◎
	ポイントカード推進事業	3,780					
新規	プレミアム商品券販売事業補助	4,500					◎
新規	特産品PR事業補助(デザイン包装紙)	1,000					
	観光振興事業						
	観光協会運営費補助	12,496					
新規	ナポートパーク キャビン整備事業	3,899	29,466	3,800		25,666	◎
新規	道の駅身障者用屋根付駐車場整備	5,778					
	天塩川春・発信inなかがわ運営費補助	800					
	各公園維持管理委託	6,493					
	中小企業資金融資事業						
	中小企業融資貸付金	40,000			40,000		
	新事業化支援資金融資事業						
	新事業化支援融資貸付金	1,000			1,000		

平成26年度中川町の主な事業と内容

(環境整備課)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点 事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
	農業用施設維持管理事業						
	農業用排水路維持管理 4,485	38,087	2,743	28,100		7,244	
	国府地区道営ため池等整備事業負担金 16,987						
	排水機場維持管理 5,365						
	道営農地整備事業(集乳道整備) 11,250						
	道路橋梁維持事業						
	維持管理費	36,768			13,647	23,121	
	維持補修費						
	道路新設改良事業						
新規	国府18線本線(交付金事業)	316,740	181,300	135,440			◎
	琴平バイパス線(交付金事業)						◎
	営32線本線(交付金事業)						◎
新規	営36線(交付金事業)						◎
新規	大富阿部線(辺地対策事業)						◎
新規	安川旧国道線(過疎対策事業)						◎
	橋梁長寿命化事業						
	橋梁補修設計業務委託						
新規	水道橋修繕工事	33,000	23,100	9,900			◎
新規	遠藤橋修繕工事						◎
新規	田村橋修繕工事						◎
	除雪事業						
新規	除雪トラック購入	128,270	21,380	10,800	7,193	88,897	◎
	町道等除雪						
	河川維持事業						
	維持管理費	5,121	136			4,985	
	維持補修費						
	公営住宅維持管理事業						
	維持管理事務費	55,829	1,500		53,783	546	
	維持管理修繕費						

平成26年度中川町の主な事業と内容

(教育委員会)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
新規	佐久地区公民館改修事業	8,164		4,000		4,164	◎
	耐震補強及び大規模改修実施設計委託 備品購入(カーテン、暖房機、座椅子)						
実施	生涯学習センター(仮称)改修事業	603,467		476,600	20,000	106,867	◎
	旧中川商高を改修し、生涯学習を総合的に推進 する拠点施設を整備する						
	中川町高等学校生徒就学支援補助事業	6,144				6,144	
	高等学校教育の機会均等と地域社会に有効な人 材の育成を図るため、就学費の一部を助成する						
	中川村交流派遣事業	1,071				1,071	
	姉妹町村の長野県中川村に、中川中学校の2年 生を派遣し、交流と見聞を広める						
	短歌フェスティバル事業	1,414			100	1,314	
	齋藤茂吉の来村を記念し、全国から短歌を募集 優秀作品の表彰と応募作品集の発行など						
	総合型地域スポーツクラブ	2,000				2,000	
	なかがわkids実行委員会運営助成 1,000 自立支援助成 1,000						
	ふるさと学習プロジェクト事業	1,075				1,075	
	地域特性・地域財産を教材とした幼小中一貫 の「ふるさと学習」実践事業 地域講師による学校支援事業						
	エコミュージアムセンター管理・運営事業	22,673			1,034	21,639	
	施設管理費 17,684 事業運営費 4,989						
新規	町内遺跡調査事業	4,455	2,100			2,355	◎
	オフイチャシ跡周辺の試掘並びに調査測量を 行い、アイヌのコタンの広がりを調査する						
新規	テリジノサウルス復元骨格購入	7,195				7,195	◎
	テリジノサウルスの復元骨格を購入し、展示機 能の充実と、新たな来館者の発掘を図る						

平成26年度中川町の主な事業と内容

(特別会計)

(単位:千円)

	事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				重点 事業
			国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
	後期高齢者医療会計 健康づくり事業	3,400			1,000	2,400	
	後期高齢者入浴料負担						
	簡易水道会計	17,734			11,830	5,904	
	水道管移設補償工事						

平成26年度 主な補助金一覧表

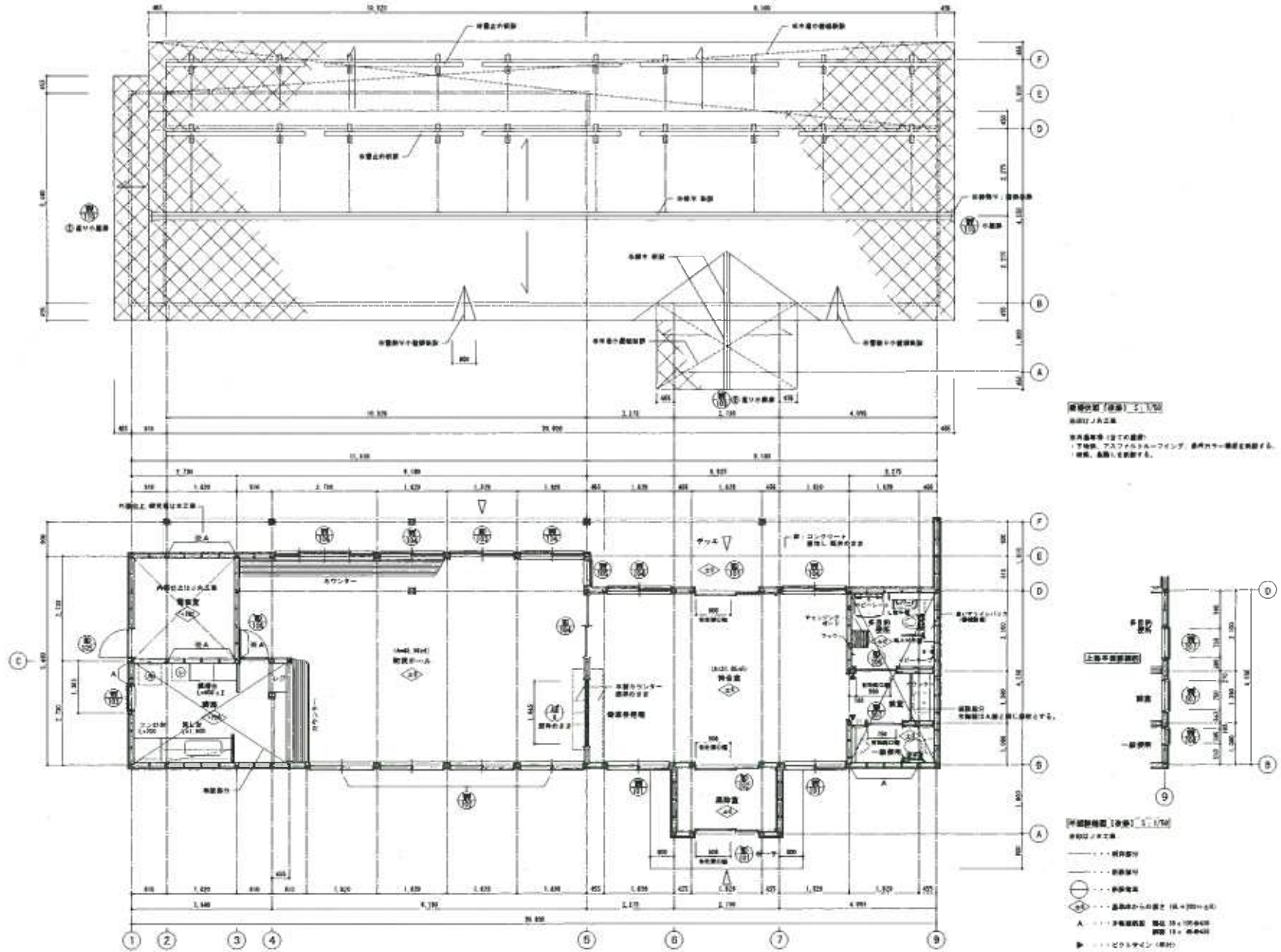
(単位:千円)

	補 助 団 体 ・ 事 業 名 等	金 額
① 各種団体運営費補助	自衛隊協力会中川支部	35
	中川町職員福利厚生会	0
	中川町消防後援会	987
	歌内国府自警団	80
	佐久自主防災会	230
	身体障害者福祉協会中川分会	30
	中川町遺族会	200
	中川町老人クラブ連合会	1,091
	中川町森林愛護組合連合会	150
	中川町道路河川愛護組合	300
	連合北海道中川支部	180
	中川町父母と先生の会連合会	130
	中川町文化協会	480
	中川町体育協会	470
	中川町地域子ども会育成協議会	200
	総合型地域スポーツクラブなかがわKids実行委員会	1,000
	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業助成	1,000
	計	6,563
② 公益的法人等に対する補助	中川町社会福祉協議会運営費補助	7,835
	中川町民生委員協議会補助	1,500
	中川町高齢者就労センター補助	1,200
	中川地域安全推進協議会	200
	中川町商工会運営費補助	14,313
	中川町観光協会運営費補助	12,496
	天塩川春発信inなかがわ事業費補助	800
	計	38,344
③ 条例・規則などに基づく事業補助	在宅障害児施設通所費補助	65
	妊婦定期健診交通費補助	188
	妊婦一般健康診査助成	1,278
	乳幼児股関節検診補助	61
	特定疾患患者通院交通費補助	201
	健康づくり入浴料助成事業	5,794
	後期高齢者入浴料助成事業	3,400
	高校就学支援補助	6,144
	学習支援塾運営費補助	1,385
	計	18,516
合 計		63,423

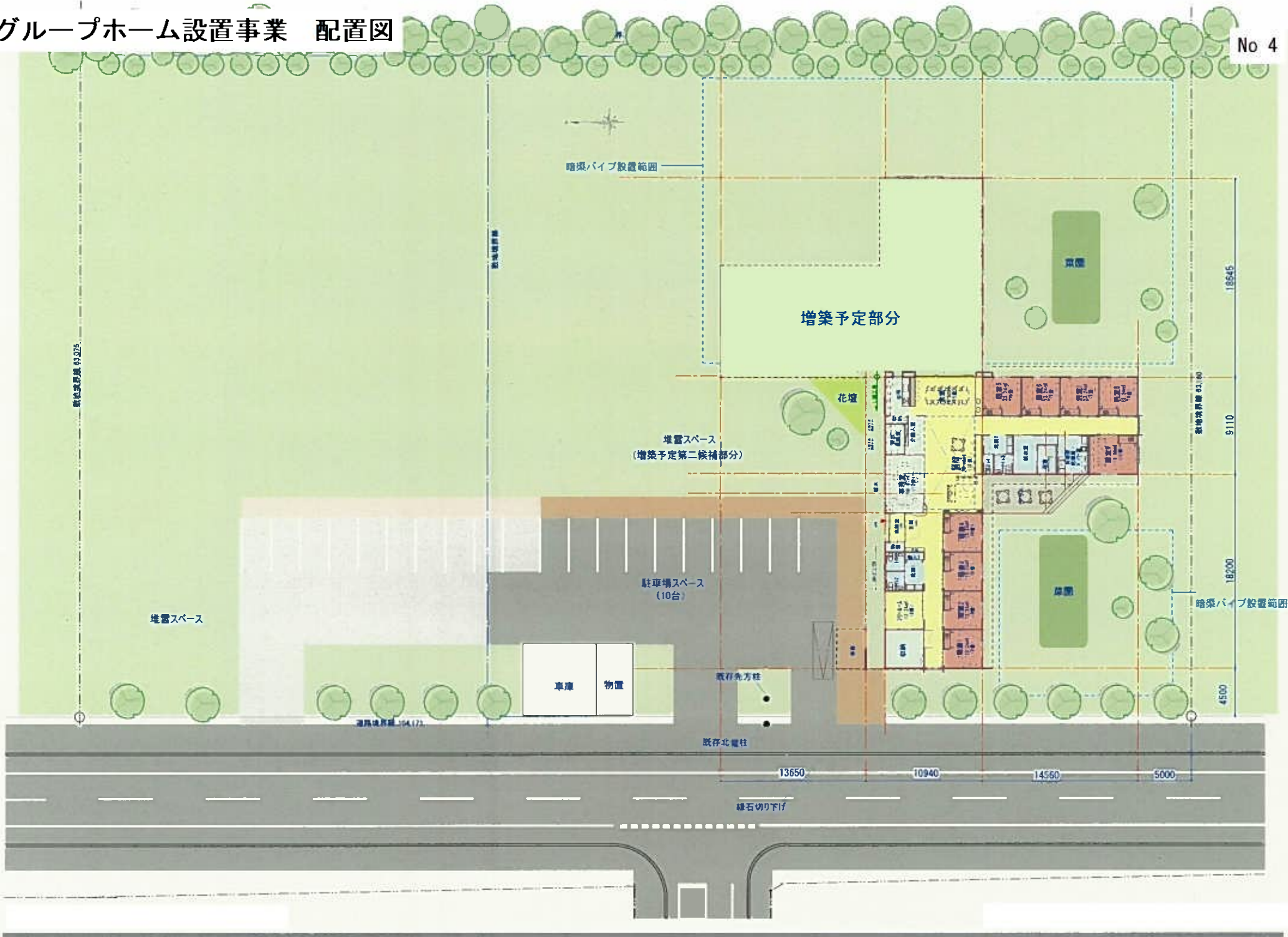


中川町交流プラザ(仮称)改修事業 平面図

No 2







君の椅子 プロジェクト 2013

「誕生する子どもを迎える喜びを、地域で分かち合いたい…」そんな願いを込めて旭川大学大学院ゼミから始まった「君の椅子」プロジェクトは、今年で8年目を迎えました。

私たちの提案に応じて東川町が2006年から取り組みを開始。2007年は剣淵町、2010年は愛別町、そして2012年からは東神楽町も参加。大雪連峰の裾野にある町々を中心にその輪はゆっくり広がりつつあります。また2009年秋からは、地域の枠を超えて個人で参加すること

の出来る「君の椅子倶楽部」がスタート。「椅子」が結ぶ輪は、首都圏をはじめ全国各地に静かに広がりはじめています。「君の椅子」が、子どもたちの健やかな成長に寄り添い、そして成長した子どもたちが故郷を振りどころにして新たな生命を生み育てる、そうした希望の輪廻（りんね）となることを心から願っています。

君の椅子プロジェクト代表 磯田 憲一（旭川大学客員教授）

メッセージ

君に贈るこの椅子は100年前の椅子をお手本にしています。海の向こう、イギリスの教会で使われていた椅子です。100年経った今でも大切に使われています。この椅子の素敵なおところは、何か大切なものを置く場所があることです。教会の椅子では帽子やカバンを置く場所でしたが君なら一体、何を置くのでしょうか。

君に贈るこの椅子は100年前と同じ造り方をしています。100年前はひとつの町に必ず一人は家具造りの親方がいて、町の人たちのために椅子やテーブルをあつらえていました。君に贈るこの椅子は北海道に住む向坊さんと桑原さんという二人の親方が昔と同じように、こころを込めて造りました。ですから100年こわれないと思います。そんな親方がいる町があるなんて、とても幸せなことですね。君に贈るこの椅子は君の居場所であり、君のこれからの歴史の置き場所です。さあ、君の100年もののがたりのはじまりです。

2013年5月 笠原 嘉人



クリエーター

制作：向坊 明（むかいぼう あきら）
「むう工房」主宰

1954年福岡県生まれ。早稲田大学工学部卒業後、飛騨国際工芸学園木工科を経て、1992年「むう工房」開設。1999年第12回北の生活産業デザインコンペ大賞受賞「P・コード・スツール」ほか受賞多数。2005年リビングデザインセンターOZONE（新宿パークセンタービル内）工房家具ギャラリー匠の杜に常設展示を始める。東川町在住。
<http://www1.odn.ne.jp/mukaibou/>

デザイン：笠原 嘉人（かさはら よしひと）
インテリア/プロダクトデザイナー

1961年静岡県生まれ。武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科木工コース卒業。漆芸家の工房で漆芸と木工を学んだ後、インテリアデザイン事務所に勤務。1996年独立。「笠原嘉人アトリエ」として家具を中心にインテリア・プロダクトデザイン分野で活動。第6回暮らしの中の木の椅子展2作品入選、倉敷「蔵の中の椅子展」出品。家具デザイン研究所講師。東京テクニカルカレッジインテリア科非常勤講師。東京都在住。
<http://space.geocities.jp/kasa12002/>

制作：桑原 義彦（くわはら よしひこ）
株式会社匠工芸 代表取締役

1947年北見紋別市生まれ。1967年国際技能オリンピック世界大会（スペイン）銀賞。1968年旭川市新人奨励賞。1979年（株）匠工芸設立。1989年旭川工芸デザイン協会設立・会長就任。2004年イタリア・ミラノ家具見本市旭川家具として出展。2006年～8年ドイツ・ケルン家具見本市旭川家具として出展。2007年旭川家具工業協同組合理事長就任。東神楽町在住。
<http://www.takumikohgei.com/>

- 『君の椅子』は、暦年毎にデザイナーと製作工房が変わります。
- 椅子には名前、生年月日、ロゴ、一連ナンバーが刻印されます。椅子全体の材質はミズナラ、座面はニシです。
- ご提供いただく参加費は、デザイン管理のほか、制作費用、君の椅子倶楽部の運営、君の椅子の森づくり、木育の普及、家具技術継承を通じた椅子文化の発展に寄与するよう活用させていただきます。

お問い合わせ先

旭川大学事務局庶務課 〒079-8501 北海道旭川市永山3条23丁目1-9
電話：0166-48-3121 FAX：0166-48-8718
メール：u-webmas@live.asahikawa-u.ac.jp
君の椅子工房学舎 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル2F
電話/FAX：011-233-0609（水～金曜 10～17時）

君の居場所はここにあるからね。

『君の椅子』は登録商標です



【住民課住民サービス室】

◆目 的

通院や買物など日常生活における交通手段を、ハイヤー利用を余儀なくされている高齢者に対し、ハイヤー料金の一部を助成することにより、日常生活の利便性向上と積極的な社会参加を促し、生きがいの持てる充実した生活を送ることを目的とする。

◆対象者

本町に住民登録をしている満 70 歳以上の町民とし、介護が必要な者の乗車については、介護者として 1 名に限り乗車を認める。

◆対象区域及び区間

中川町内の町内会及び自治会のある区域とし、自宅と中川市街地内を結ぶ区間を対象。

◆申 請

中川町高齢者ハイヤー利用支援事業利用者証及び利用券交付申請書を町に提出する。但し、その者による申請が困難な場合は、家族等による代理申請ができる。

◆利用者証及び利用券の交付

申請により対象者であると認めたときは、ハイヤー利用者証（以下「利用者証」という。）及びハイヤー利用券（以下「利用券」という。）を対象者又は代理人に交付する。

◆利用方法

ハイヤーに乗車した時は、利用者証を提示し、別に定める利用料金に利用券 1 枚を添えてハイヤー事業者を支払う。また、対象者が複数名乗車した場合又は介護者が同乗した場合においても、1 名分の利用料金で乗車できる。

◆利用できる日及び時間

利用できる日は、ハイヤー事業者の営業日。利用時間は、午前 8 時から午後 6 時まで。

◆事業に要する経費

別表のとおり基本料金から利用料金を差し引いた金額を委託料としてハイヤー事業者を支払う。

本事業は、平成 26 年 4 月 1 日から実施する。

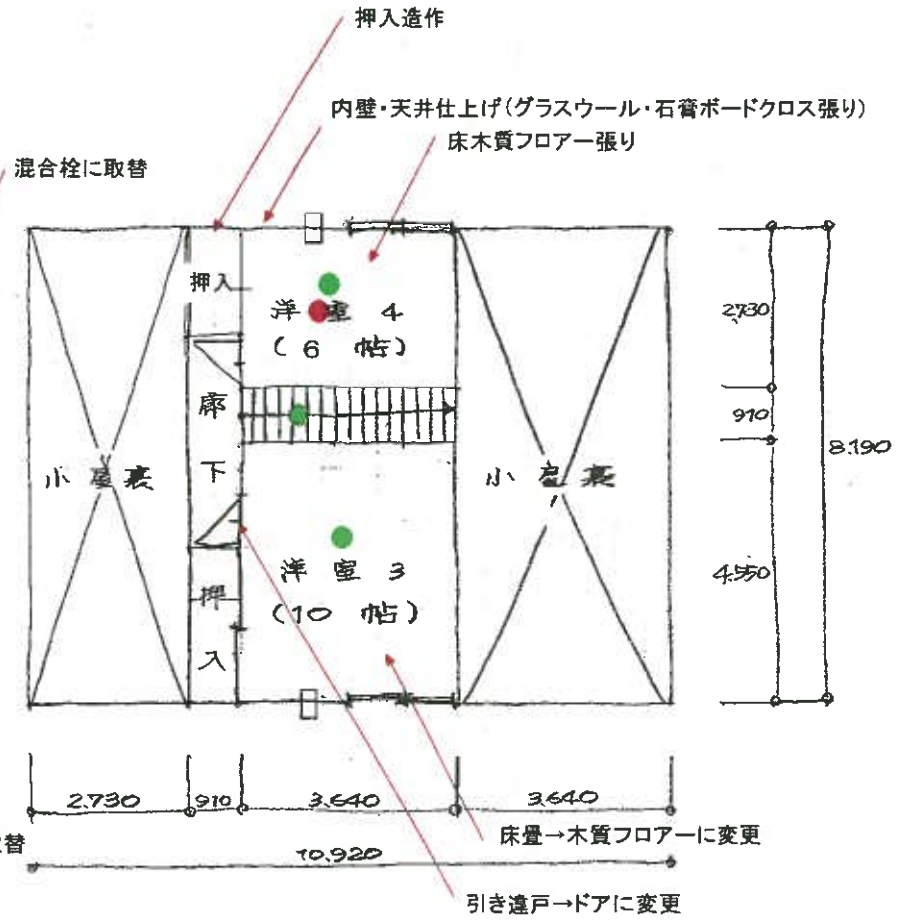
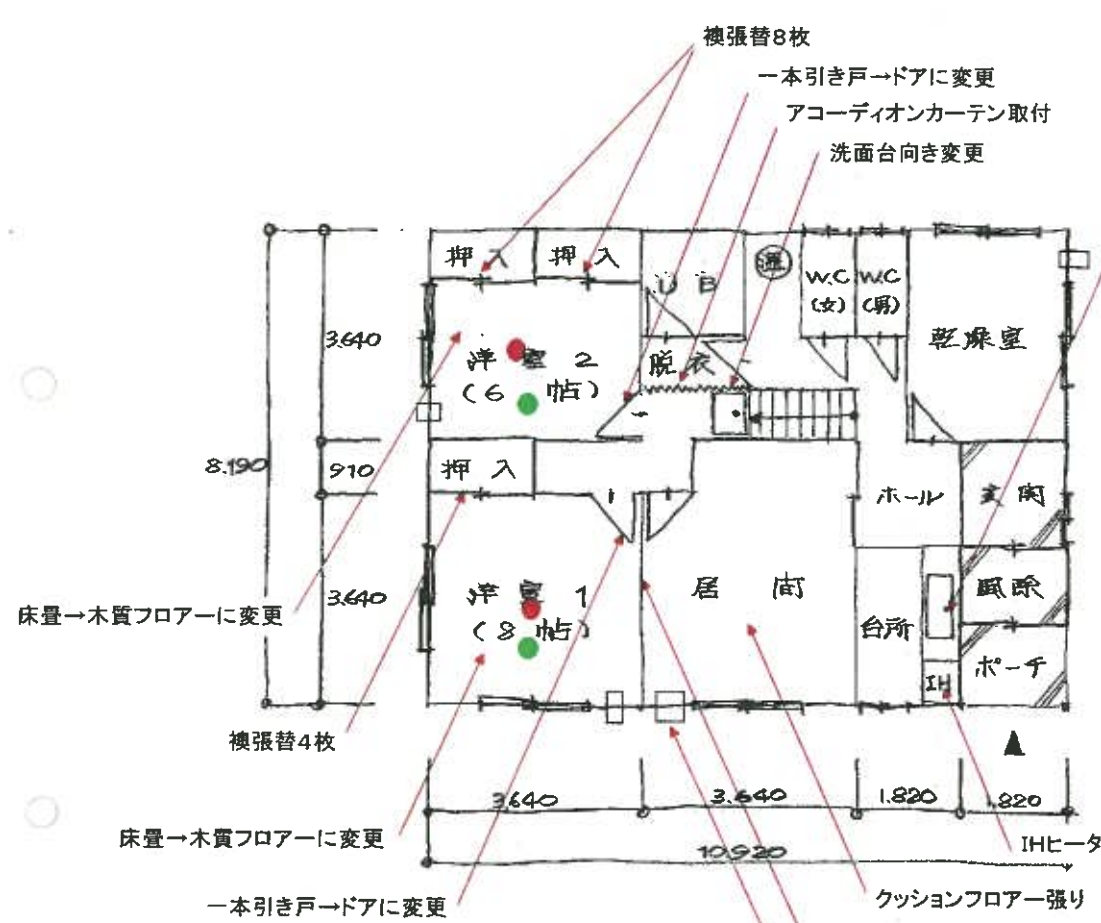
■ 別 表

自宅のある町内会・自治会	基本料金	利用料金	委 託 料
中央 1 区～中央 5 区	590 円	100 円	490 円
誉一、誉二、大富一、大富二、大富三、豊里、及び旧中川二の一部	1,080 円	200 円	880 円
歌内、国府、佐久、安川二、安川三	2,590 円	300 円	2,290 円
安川	3,790 円	400 円	3,390 円
共和	4,830 円	500 円	4,330 円

上記「別表」の説明

※ 表中の各料金は、各区域の自宅と中川市街地を結ぶ、1 乗車当たりの片道料金である。

※ 表中の「中央 1 区～中央 5 区」には、「パークゴルフ場」「道の駅なかがわ」を含む。



1階床面積 $8.19 \times 10.92 - 1.35 \times 1.82 = 86.97 \text{ m}^2$

2階床面積 $8.19 \times 4.55 = 36.85 \text{ m}^2$

延床面積 $86.97 + 36.85 = 123.82 \text{ m}^2$

- 住宅用火災警報器取付
- 照明器具新規取付
- レジスター・フード取替

～なかがわ森林づくりの理念～

私たちは、人と自然が手をつなぎあう森林づくりを進め、持続可能な地域社会を目指します。その為に、住民が力を合わせて森林を守り、育て、維持する仕組みを築きます。

森林は、再生可能な資源です。

私たちは、豊かな森林づくりの為に、その成長と伐採に十分な配慮をしながら誠実に管理し、丁寧に伐り出し、それを多くの人に長く大切に使用してもらいたいと考えています。

森林は、無限の可能性に満ちあふれています。

私たちは、よりよい森林づくりの為に、いかなる努力も惜みません。森林に関わるあらゆる人々の知恵と汗を結集し、困難を乗り越え、長い時間をかけ、多様性に富む森林づくりに取り組みます。

森林づくりの根幹は人づくりにあります。

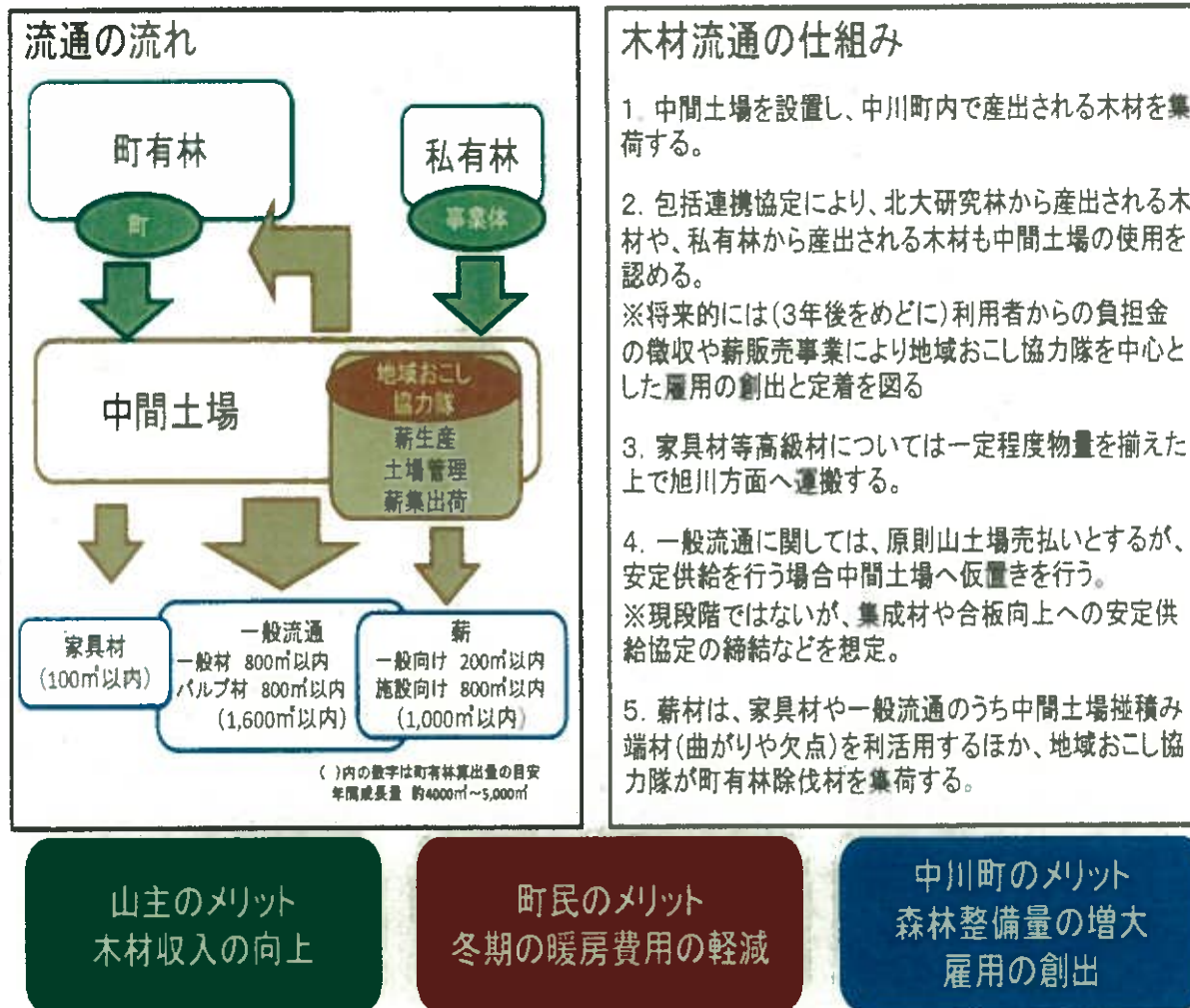
私たちは、将来の森林づくりの為に、社会的意義と使命を共有し、その理念と哲学に基づく知識と技術を、次代を担う若者たちに引き継いで行きます。

森林づくりは、人づくりであり、マチづくりです。

私たちは、森林づくりに取り組むことで、暮らしに自信と誇りを取り戻し、人と人の絆を深め、一人ひとりが輝き続ける持続可能な地域づくりを進めます。

中川町長 川口 精雄

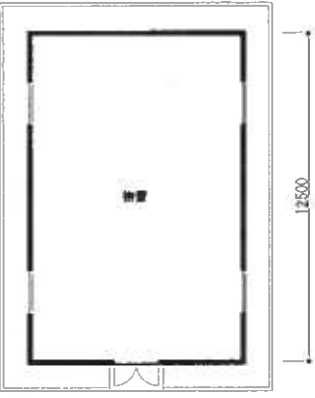
木材流通整備事業概念図





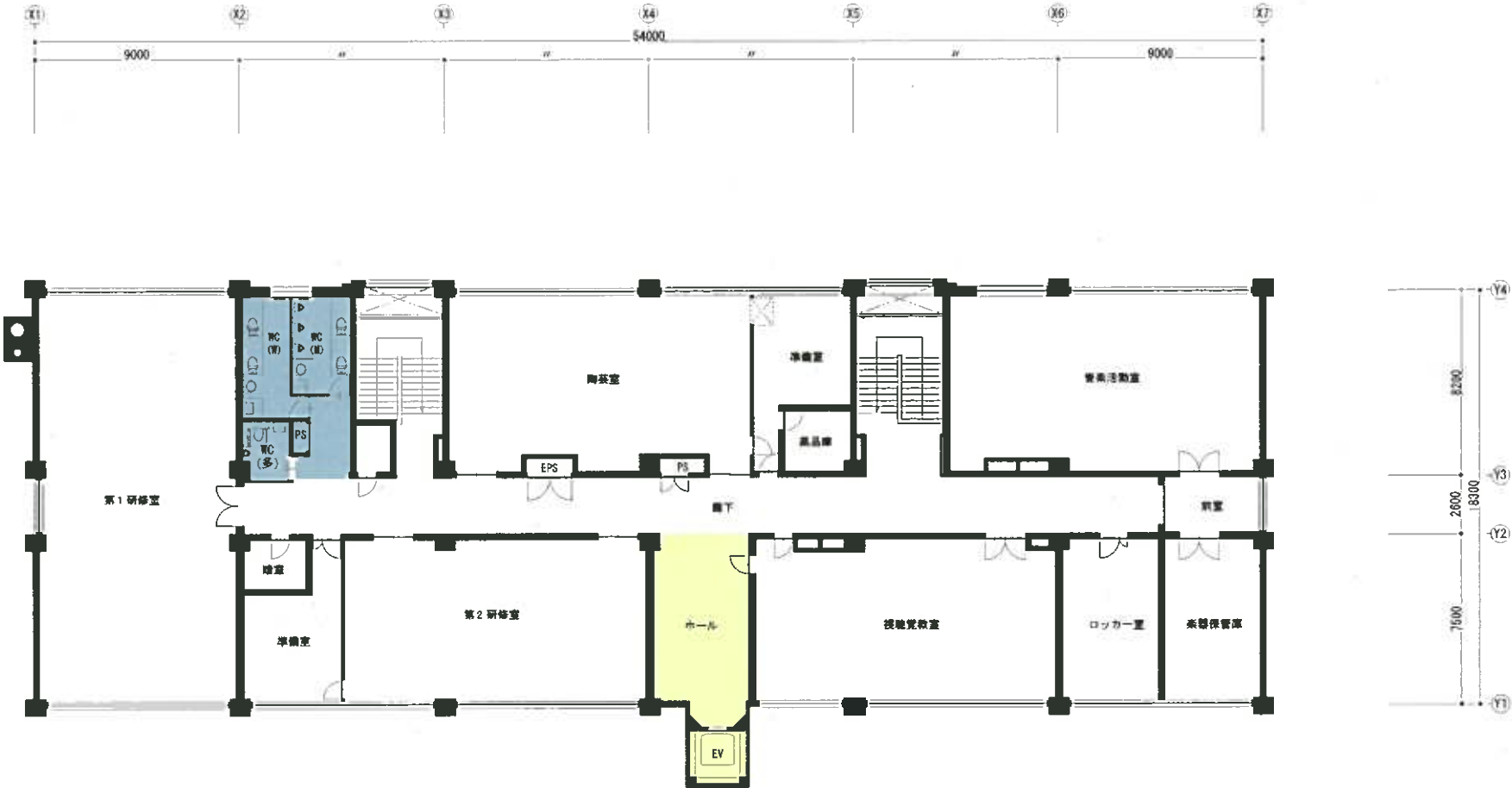


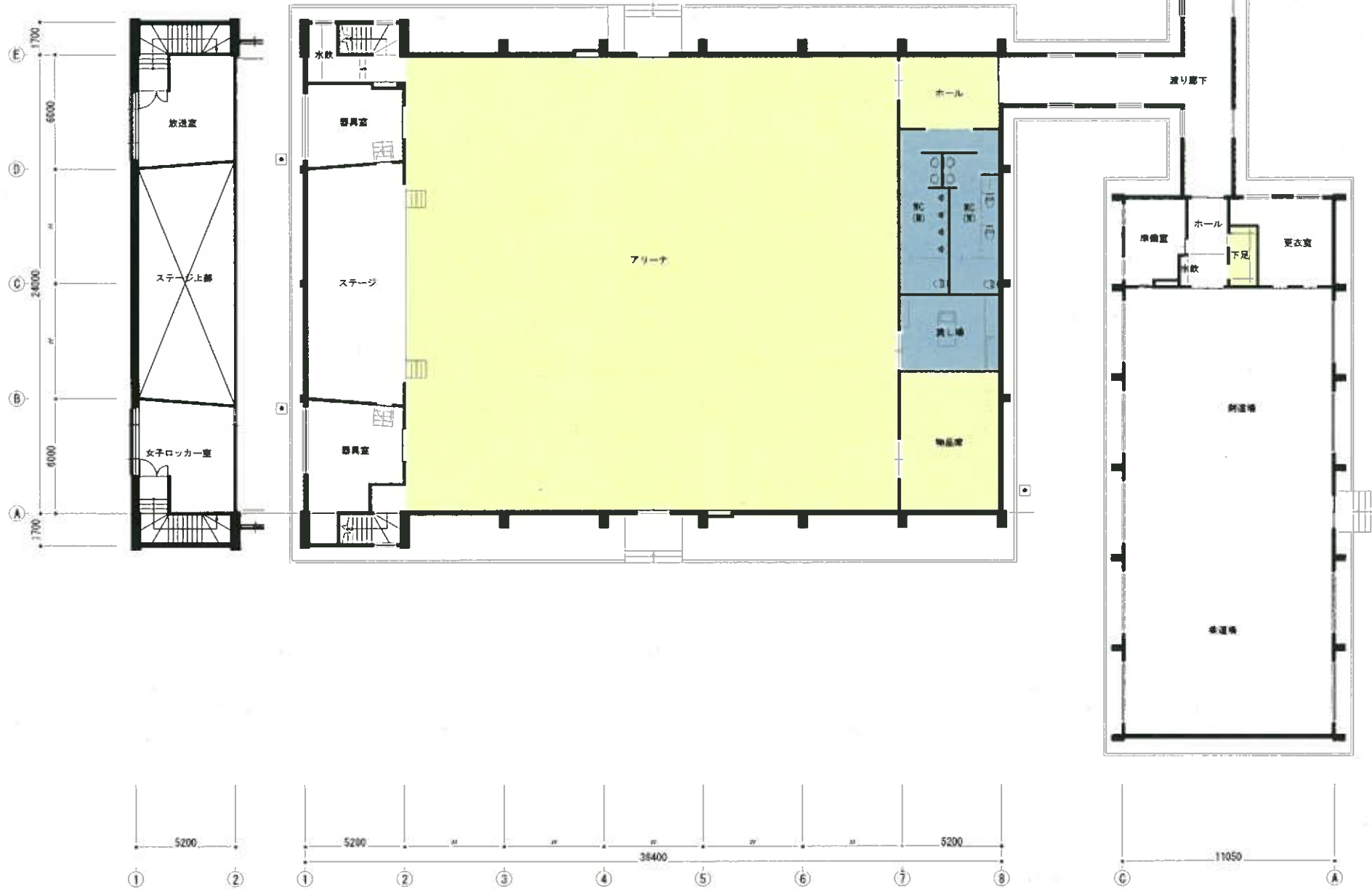
中川町生涯学習センター(仮称)改修事業 校舎棟1階平面図



No12







2階平面図

1階平面図

■平成26年度町内遺跡（オフイチャシ跡周辺）調査事業 概要

調査機関：中川町教育委員会

期 間：平成26年9月24日（水）～10月17日（金）；予定

場 所：安平志内川右岸遺跡（F-24-07）中川町富和

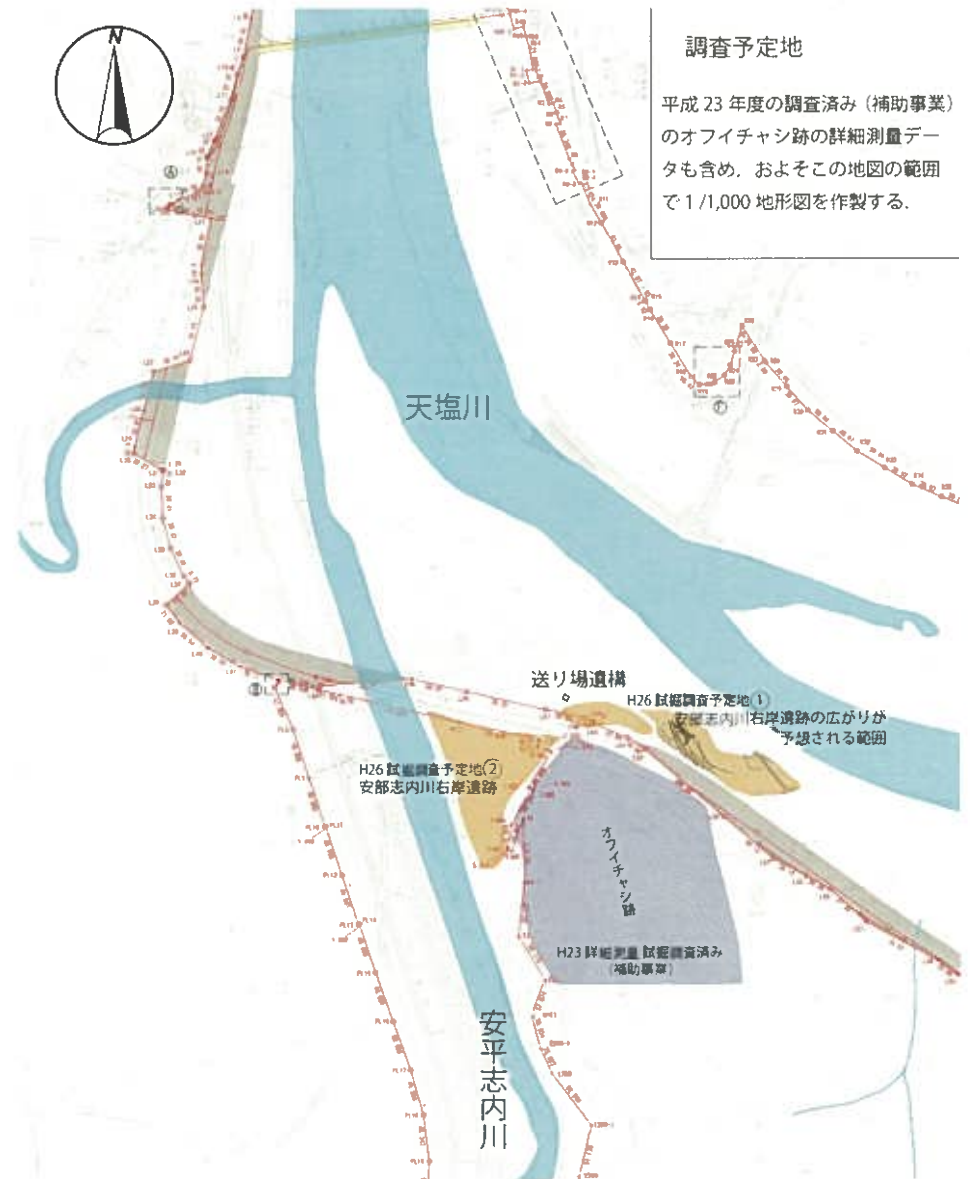
調査体制：発掘担当者2名，調査員1名，調査指導2，調査補助4名，

測量委託業者3名，発掘作業員5名

本事業では，平成23年度に実施された「オフイチャシ跡」の基礎調査（測量・試掘）を受け，チャシ周辺に存在したアベシナイコタンの広がり調査する。調査で得られた学術的情報に基づき，中川町北海道の歴史，アイヌ民族の歴史を学ぶための教育的文化資源としての活用を図る。今後の保全・整備計画については，調査結果に応じて検討を行う。

平成23年のオフイチャシ跡の調査により1）自然地形を利用した天塩川水系最大のチャシであること，2）火山灰分析から1739年以前に構築されたこと，3）縄文時代のクリ（現在・当時ともに中川に自生していない）の炭片が発見され，チャシ構築以前から人がいたこと，4）チャシ跡近傍にアイヌの“送り場”遺構があること，が明らかとなった。

チャシ跡周辺地域は，川を交通路としたアイヌにとって3河川・交通の要所にあり，またガラス玉やクリの木などの出土物から交易の場であった可能性も示唆される。今回の調査では，オフイチャシ跡を構築し，利用したアベシナイアイヌの居住区の広がり把握し，出土物や文献資料（松浦武四郎の天塩日誌など）も合わせ，アベシナイアイヌの全容を明らかにする基礎調査とする。



■平成26年度ノスロニクス（テリジノサウルス科）骨格レプリカ購入事業 概要

中川町産テリジノサウルス類と比較される北米産のテリジノサウルス科ノスロニクスの全身骨格（全長4.3m）を購入する。

平成12年に遠藤富士幸氏によって発見されたテリジノサウルスの仲間は、平成18年に精巧なレプリカ2セットの作成（文科省社会教育活性化21世紀プランモデル事業）、平成20年に欧文で世界に公表された。2セット作成したレプリカは毎年道内外の展示会に貸し出されている。

中川町のテリジノサウルス類は左手の一部しか発見されておらず、全身骨格の復元は困難であるが、近年、北アメリカで良い保存状態で発見され、平成21年に新種記載・全身骨格の復元がなされたテリジノサウルス科のノスロニクスは、これまで全身骨格が復元されたテリジノサウルス類の中でも、中川のものにイメージが近い。

クビナガリュウおよびテリジノサウルスの展示は、中川の太古の陸および海の様子をイメージする資料として、地域素材のメインとなりうる。恐竜化石の集客力から考えて、テリジノサウルスの全身骨格は常設展示の目玉のひとつとなる。全国ではじめて、地域から産出したクビナガリュウそしてテリジノサウルスという白亜紀の陸海の双壁が常設展示に現れることで、中川の地質・化石の再評価および町民意識の高揚につながると考えられる。



平成 26 年 度 予 定

重点施策概要説明書

中 川 町

種 別	事 業 名 (事業の目的)	事業費	事 業 の 概 要	所 管		資 料
新規	中川町交流プラザ(仮称)改修事業	55,392	・改修工事(外壁・内部改修及び造作、トイレ改修) ・JR負担金工事(仮設工、屋根葺き替え工事) ・物件補償(冬期パートナー詰所・構内諸設備・物置移転) ・駅舎譲渡契約締結	総務課	企画財政室	No 1
	町に縁のある人々の心の故郷となるよう駅舎の保存と町の情報発信、地域住民並びに都市住民等との交流の場として、現JR天塩中川駅舎を取得し整備する。					No 2
新規	グループホーム設置事業	148,116	・本体工事 ・外構工事 ・工事監理業務 ・施設備品購入 ・車両購入	住民課	幸福推進室	No 3
	第5期中川町介護保険事業計画(平成24～26年度)に掲げる「在宅」と「施設」の中間的な施設の整備を実施し、高齢者福祉の充実を図る。					No 4
新規	出生祝品(君の椅子プロジェクト)	800	・「君の椅子プロジェクト」への参加 ・家具デザイナーによるデザインをもとに無垢材を使用したオリジナルの手づくり椅子を贈呈 ・座面裏に名前、生年月日などを刻印	住民課	幸福推進室	No 5
	誕生する子どもを迎える喜びを地域で分かち合い、出生祝金及び記念品(絵本)とともに、誕生した子どもの居場所の象徴として、北海道家具製作技術でつくられた「世界に一つだけの椅子」を贈呈する。					
継続	中川町高齢者ハイヤー利用支援事業	4,187	事業の概要については別添資料	住民課	住民サービス室	No 6
	通院や買い物など日常生活における交通手段に、ハイヤー利用を余儀なくされている高齢者に対しその料金の一部を助成し、日常生活の利便性向上と積極的な社会参加を促し、生きがいの持てる充実した生活の支援を実施する。					

種 別	事 業 名 (事業の目的)	事業費	事 業 の 概 要	所 管		資 料
新規	酪農振興対策支援事業(給与体系改善)	7,000	①デントコーンサイレージ給餌にかかる施設改善 事業費に対し1/2を補助(補助の上限は100万円) H26予算 3件分を計上 ②デントコーンサイレージ給餌にかかる給餌車の導入 事業費に対し1/2を補助(補助の上限は80万円) H26予算 5件分を計上 3ヶ年(H26～28)	産業振興課	産業振興室	
新規	酪農振興対策支援事業(生乳増産)	1,000	①デントコーンサイレージ給餌システム利用酪農家の乳用牛の導入 北海道農業開発公社の貸付事業によるものに対し1/2を補助 補助の上限は25万円/頭(補助期間5年により年5万円/頭が上限) H26予算 20頭分を計上 5ヶ年(H26～30)	産業振興課	産業振興室	
新規	畑作振興事業(農産物集出荷施設整備)	5,000	①JA中川支所が実施する既存所有施設の改修 事業費に対し1/2を補助(補助の上限は500万円) 対象工種 (施設改修、冷却ユニット、フォークリフト、コンテナ、運搬パレット等)	産業振興課	産業振興室	
継続	畑作振興事業(畑作経営安定対策)	20,800	①農産物の乾燥調製施設の整備 対象品目(ナタネ、ソバ) 対象工種(施設、機械) 事業費に対し1/2を補助 H26予算 1件300万円を計上 ②農産物の集出荷施設の整備 対象品目(南瓜、キャベツ) 対象工種(施設、機械) 事業費に対し1/2(国・道補助による実施は補助残の3/4)を補助 H26予算 1件1,780万円を計上	産業振興課	産業振興室	

種 別	事 業 名（事業の目的）	事業費	事 業 の 概 要	所 管		資 料
新規	町内遺跡調査事業	4,455	オフィチャン跡周辺の試掘並びに調査測量	教育委員会		No15
	平成23年度に調査のオフィチャン跡については、遺物分析を進め様々な可能性が明らかになった。 このチャンを使用したアイヌのコタンの広がり、和人との交易の確証の発見を目的とし本調査を実施する。					
新規	テリジノサウルス復元骨格購入	7,195	ノスロニクス(テリジノサウルス科)骨格レプリカ購入	教育委員会		No16
	日本初のテリジノサウルスの全身骨格のレプリカを作製することで、化石の里なかがわの情報発信と展示機能の充実により新たな来館者の発掘を図る。					